

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成17年>>

発行日：平成17年6月15日

<週報> 第23週 (平成17年6月6日～6月12日)

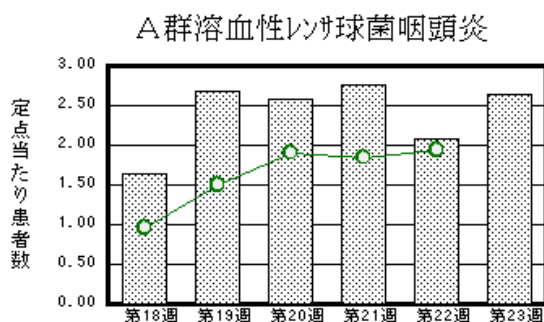
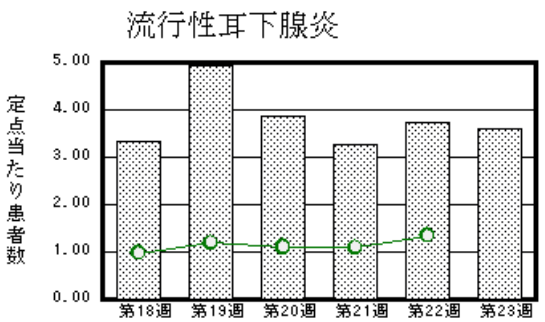
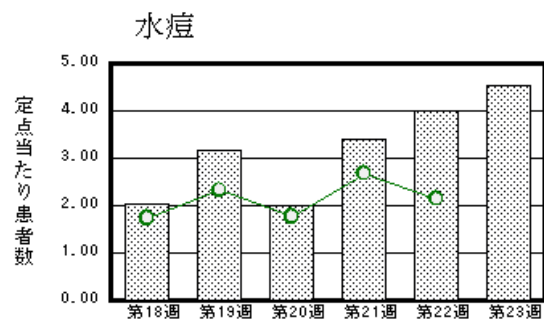
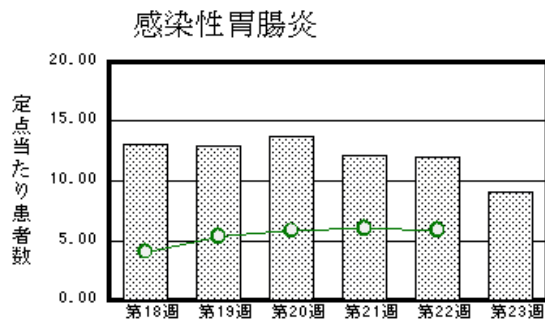
発行：福井県健康福祉部健康増進課

<月報> 第5月 (平成17年5月1日～5月31日)

福井県衛生環境研究センター  
kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎200名(9.09名) 水痘100名(4.55名) 流行性耳下腺炎79名(3.59名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎58名(2.64名) ヘルパンギーナ25名(1.14名) ( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(200名) 水痘(100名) 流行性耳下腺炎(79名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(58名) ヘルパンギーナ(25名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は200名です。定点あたり患者報告数は減少しています(11.95名 9.09名)。地域別にみると福井地区15.00名、坂井地区10.33名、二州地区9.67名、奥越地区7.00名、丹南地区4.20名の順となっています。
- 【水痘】報告数は100名です。定点あたり患者報告数は増加しました(4.00名 4.55名)。地域別にみると奥越地区7.50名、坂井地区6.33名、二州地区5.67名、福井地区4.86名、丹南地区2.80名、若狭地区0.50名の順になっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は79名です。定点あたり患者報告数は減少しました(3.73名 3.59名)。地域別にみると坂井地区9.00名、奥越地区4.50名、丹南地区3.40名、福井地区2.71名、若狭地区1.50名、二州地区1.33名となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は58名です。定点あたり患者報告数は増加しました(2.09名 2.64名)。地域別にみると奥越地区11.00名、福井地区3.14名、丹南地区2.00名、二州地区1.00名、坂井地区0.33名となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2005年第21週号(5月23日～5月29日)要点

発生動向総覧	<第21週> 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<腸管出血性大腸菌感染症> 2000年以降の報告数は、年間ほぼ3,000例を上回っている <咽頭結膜熱> 小児科定点医療機関からの報告数は2003年、2004年と増加がみられている
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2005年/ノロウイルス 2004/05シーズン/インフルエンザウイルス 2005年第18週(5/2～)以降
速報	バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1999年4月～2004年/保育所での腸管出血性大腸菌O26とノロウイルスの複合感染事例-島根県
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 報告はありませんでした。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 5類感染症(週報分)] 平成17年 第23週 平成17年6月6日(月) ~ 平成17年6月12日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(22週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	2 0.18		1 0.25			6 0.75	9 0.28	8 0.25	1178 0.25
小児科 (22)	RSウイルス感 染症									22 (21週)
	咽頭結膜熱	14 2.00	3 1.00		2 1	1 0.5		20 0.91	18 0.82	1404 0.46
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	22 3.14	1 0.33	3 1		22 11	10 2	58 2.64	46 2.09	5908 1.94
	感染性胃腸炎	105 15.00	31 10.33	29 9.67		14 7	21 4.2	200 9.09	263 11.95	17831 5.85
	水痘	34 4.86	19 6.33	17 5.67	1 0.5	15 7.5	14 2.8	100 4.55	88 4	6557 2.15
	手足口病	1 0.14					2 0.4	3 0.14	9 0.41	1803 0.59
	伝染性紅斑		3 1.00	2 0.67				5 0.23	11 0.5	1372 0.45
	突発性発しん	5 0.71		1 0.33		1 0.5	5 1	12 0.55	9 0.41	2257 0.74
	百日咳									23 0.01
	風しん									25 0.01
	ヘルパンギー ナ	9 1.29	4 1.33	5 1.67			7 1.4	25 1.14	8 0.36	2599 0.85
	麻しん(成人麻し んを除く)									18 0.01
眼科 (3)	流行性耳下腺 炎	19 2.71	27 9.00	4 1.33	3 1.5	9 4.5	17 3.4	79 3.59	82 3.73	4119 1.35
	急性出血性結膜 炎									21 0.03
基幹 (6)	流行性角結膜 炎									580 0.90
	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		1 0.00
	無菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17	2 0.33	10 0.02
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50						1 0.17		151 0.32
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									12 0.03
成人麻しん									1 0.00	

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第21週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成17年第23週 平成17年6月6日(月)～平成17年6月12日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満			6	2				1						6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満		1	6	3			2	8			4			12ヶ月未満								
1歳	1	1歳		8	1	33	21			3			4	2	1歳									
2歳		2歳		3	2	29	25	1					4	8	2歳									
3歳	1	3歳		1	7	21	12	1					5	15	3歳									
4歳		4歳		3	7	19	24	1					4	16	4歳									
5歳	2	5歳			7	18	5		2				4	12	5歳									
6歳	1	6歳		1	9	11	2		1					5	6歳									
7歳		7歳		2	4	8	2							9	7歳					1				
8歳	1	8歳			6	13								5	8歳									
9歳		9歳		1	6	10	1							3	9歳									
10～14歳		10～14歳			4	17	1							4	10～14歳									
15～19歳		15～19歳			1	2									15～19歳									
20～29歳		20歳以上			4	7	2								20～29歳									
30～39歳	3														30～39歳						1			
40～49歳															40～49歳									
50～59歳															50～59歳									
60～69歳															60～69歳				1					
70～79歳															70歳以上									
80歳以上																								
合計	9	合計		20	58	200	100	3	5	12			25	79	合計				1	1	1			
前期計	8	前期計		18	46	263	88	9	11	9			8	82	前期計					2				
当期間/前期	1.13	当期間/前期		1.11	1.26	0.76	1.14	0.33	0.45	1.33	***	***	3.13	***	0.96	当期間/前期	***	***	***	0.5	***	***	***	
増減数	1	増減数		2	12	-63	12	-6	-6	3			17	-3	増減数				1	-1	1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき



福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症月報分)

平成17年5月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		9			1		8		9	9	2				
坂井	1			2				1		3		0				
二州	1			2						2		1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	8		1				2		11		1				
合計	5	8	9	5		1		11		25	9	6	29	9		38
前期計	5	6	7			3		9		18	7	6	29	10		39
当期間/前期		1.33	1.29	***	***	0.33	***	1.22	***	1.39	1.29		1	0.9	***	0.97
増減数		2	2	5		-2		2		7	2		0	-1	0	-1

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		5			1		4		5	5	2				
坂井	1			2				1		3		0				
二州	1			2						2		1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	8		1				2		11		1				
合計	5	1.6	1.8	1	0	0.2	0	2.2	0	5	1.8	6	4.83	1.5	0	6.33
全国5月	925	1.35	1.74	0.37	0.56	0.33	0.25	1.1	0.23	3.15	2.78	470	3.76	1.34	0.08	5.18

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													2			2
1歳~4歳													2	5		7
5歳~9歳																
10歳~14歳																
15歳~19歳		2	2							2	2					
20歳~24歳		1	4	2						3	4					
25歳~29歳		1	3	2				3		6	3					
30歳~34歳						1		3		4				1		1
35歳~39歳		3						4		7						
40歳~44歳		1						1		2						
45歳~49歳																
50歳~54歳																
55歳~59歳														2		2
60歳~64歳													4			4
65歳~69歳													1			1
70歳以上				1						1			20	1		21
合計		8	9	5		1		11		25	9		29	9		38
前期計		6	7			3		9		18	7		29	10		39
当期間/前期		1.33	1.29	***	***	0.33	***	1.22	***	1.39	1.29		1	0.9	***	0.97
増減数		2	2	5		-2		2		7	2			-1		-1

\*\*\*は前期計が 0 のとき